

公表：令和6年 3月 15日

事業所名 いろどりぷらす

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を 踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			国の設備基準を満たしています。 今後も部屋の使い方を工夫し、安全に過ごせるよう改善していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基本的に個別療育を行っているため、1対1で対応しています。職員の専門性を高めるため、外部や内部の研修を通して自己研鑽に努めています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			視覚表示やスケジュールの活用による情報伝達など、状況に合わせながら環境設定を行っています。室内はバリアフリーになっていますが、玄関に段差があります。障がいの特性に応じた環境改善に努めています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			日頃から衛生管理を徹底し、清潔で心地よく過ごせる環境を整えています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを心がけ、ミーティングや会議等で全職員で話し合う場を設け、業務改善に努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け自己評価を実施し、評価や意向を把握し業務改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者向け自己評価及び事業所としての結果を踏まえて、課題点を見出し改善策を検討しています。評価結果や改善内容については、ホームページにて公表していきます。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は保護者さんと事業所のみとなっております。実施に向けては今後の検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修への参加や内部研修を行い、職員の資質の向上に努めています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントやモニタリングを行い、発達や状況を把握した上で必要な課題を設定し、個別支援計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールを使用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			発達状況や保護者の方の要望等を伺い、支援に必要な項目を選択し、具体的な内容を設定しています。分かりやすい説明を心がけていきます。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			一人ひとりの計画を把握し、個別支援計画に沿った支援を行っています。より良い支援ができるよう会議等で支援内容を検討しています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動内容については担当する職員が立案しますが、職員間で内容について話し合いをする場を設けています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			発達段階や課題に応じてプログラムを発展させています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか		○		個別療育のため、集団活動は行っていません。一人ひとりの発達に応じ、個別の課題と集団適応・社会性の課題を個別支援計画に取り入れています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		支援開始前にミーティングを行い、職員間で情報共有を行っています。支援内容の共有が十分でない所があります。支援内容の共有をしていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日のミーティングで振り返りをし、職員間で情報共有を行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援内容や保護者の方との話を記録し、検証や改善につなげています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、支援内容の見直しの必要性があるかを判断しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や担当職員など適任者を選んで出席しています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			地域の保健師や相談支援専門員等の関係機関と連携し、支援を行っています。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在、対象児はいません。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	現在、対象児はいません。
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			移行先や保護者の方の要望に応じて情報提供を行っています。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	移行先や保護者の方の要望に応じて情報提供を行います。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			地域自立支援協議会や事業所連絡会に参加し、情報交換を行っています。他事業所への見学や外部の研修へも参加しています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	現在は交流は設けていませんが、状況を見ながら必要に応じて検討していきます。

	⑳ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会や事業所連絡会に参加しています。
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育後に支援内容の説明や家庭での様子を伺い、発達の状況や課題等について共有理解を図っています。
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			療育後や面談時に、対応のアドバイスを伝えられるよう心がけています。職員はペアレントプログラムの知識を習得できるよう研修の機会を設けています。
保護者への説明責任等	㉓ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。丁寧に分かりやすく説明できるよう心がけていきます。
	㉔ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			個別支援計画の様式を示しながら説明し、保護者の方の同意の上で計画を実施しています。
	㉕ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			療育後に保護者の方から話を伺う時間を設けています。定期的に面談を行い、必要な支援を行っていきます。
	㉖ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在父母の会や保護者会は設置していません。今後検討していきます。
	㉗ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。苦情受付・解決担当者は重要事項説明書に記載し、契約時に説明しています。
	㉘ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	必要に応じて連絡事項を掲示やホームページにてお伝えしています。
	㉙ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報の記載された書類は鍵付きの書庫に保管しています。
	㉚ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードや視覚表示等を使用し、一人ひとりに応じた対応を心がけています。
	㉛ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			現在は設けていません。状況を見ながら必要に応じて検討していきたいと思えます。
非常時等の対応	㉜ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルについては職員間で共有、保護者の方へ周知をしています。訓練は実施しておりますが、保護者の方への周知が十分でない所があります。訓練内容等の周知を行っていきます。
	㉝ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			地震や火事、不審者等様々なことを想定し、毎月避難訓練を実施しています。
	㉞ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			契約や面談時に聞き取りにて確認し、全職員が把握しています。

④③	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			保護者記入のアレルギー確認表にて確認し、全職員で把握しています。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			危険なことがあった場合、報告書に記載し職員間で共有しています。
④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部の研修に参加したり、社内研修を行っています。
④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			身体拘束に関しては、重要事項説明書に記載し、契約時に説明をしています。対象児がいる場合は組織的に決定し、個別支援計画書に記載する体制があります。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。